

IPv6申請手続きが簡単になります

2010年1月20日(水)

Policy-WG

赤井 卓

Japan Open Policy Forum

Policy WG

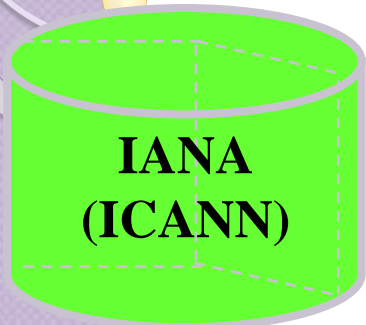
ちょっとおさらい: IPアドレスの分配の流れ

割り振り:

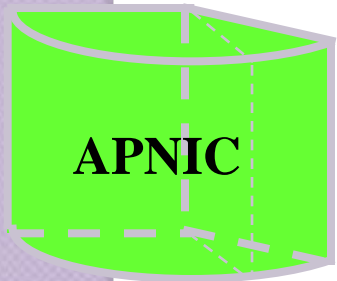
IRとして分配管理を行うためのIPアドレス空間を委任されること

割り当て:

ネットワークで利用するためのIPアドレス空間を付与すること



割り振り



JPNIC



審議

割り振り



指定事業者
(プロバイダ等)

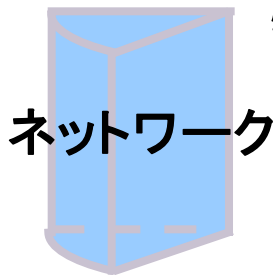
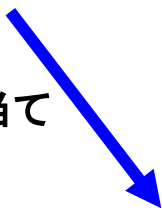
割り当て

ネットワーク



現在の基本的な分配: PAアドレス

割り当て



特殊なケース: PIアドレス

Japan Open Policy Forum

Policy WG

現在IPv6の分配を受けるには

- IPv6アドレスの割り振り
 - IPv4アドレスの割り振りを受けていれば以下2点を満たせばOK
 - ✓ IPv6アドレスを他の組織にも付与する
 - ✓ 割り振られたIPv6 アドレスを集約して2年に経路広告する

(*) IPv4の割り振りを受けていない場合別の要件で割り振りを受けられる

- IPv6 PIアドレスの割り当て
 - IPv4と同じ要件をIPv6に置き換えて設定
 - ✓ 3ヶ月以内にマルチホーム接続を行う計画があること

分配要件自体は現在も厳しくない

さらに手続きがシンプルになる予定です

IPv4を直接JPNICから受けていれば希望の意思表示を行うことでIPv6の分配を受けることができる

- IPv4の割り振りを受けている場合
 - ・ /32のIPv6割り振り (IPv6の最小割り振りサイズ)
- IPv4のPI割り当てを受けている場合
 - ・ /48のIPv6割り当て (マルチホームPIのIPv6割り当てサイズ)

(※) 現在の基準ベースで申請することも可能です

経緯

- 申請手続きをもっとシンプルにしよう！という提案がAPNIC28@北京(2009年8月)で行われ、コンセンサスが得られた
- APNICではシンプルにしたIPv6分配手続きを2010年2月より施行予定

提案者@APNIC28の気持ち

- IPv4枯渇に向けて今後数年であるにも関わらず、IPv6の実装が進んでいない
 - まずは使ってみたいという人がIPv6を申請できていない
 - 申請は簡単というがまだ誤解をしている人も多い
- IPv6の分配以外にもIPv6の実装に向けた障壁はあるが、アドレス管理面でもできる取り組みは行っていきたい

決まるまでの紆余曲折

- 当初はIPv4アドレス保有者への自動的なIPv6の分配として提案され、あらゆる方面から「やりすぎ」との突っ込みを受けた
 - IPv4の歴史的PIのような状況を生み出す
 - アドレスを配ったからといってIPv6の実装促進にはつながらない
- 少なくとも、申請手続きを簡単にして、取得しやすくする方向で提案を見直し、この内容でコンセンサス
 - 現状の基準も実質的にはIPv4の分配を受けていれば認めているので大きな変更はない
 - 手続きを簡素化する試みはよい
 - 手続きがシンプルになったことをAPNICが周知することでプロモーション効果も期待できる

国内の状況

- APNIC28でのコンセンサスを受け、国内でどうするかをJPOPM17(2009年11月)で議論
- APNICと同じポリシーを施行することでコンセンサスが得られ、JPNICへ実装勧告中(1/14～)
 - 困っているのでは是非施行してほしいという強い要望は確認されていない
 - APNICと分配要件は合わせておいたほうが良いという点が支持理由としてあげられた

施行されるとなにかうれしい？

- APNIC/JPNICへの情報提供(機器、サービス提供予定)を提供しなくともIPv6の分配を受けられる

IPv4の保有者は既にIPv4ベースで需要確認はしており、
分配対象として想定されているのでIPv6でさらなる
情報提供はいらないとの考え

これまでと変わらない点

- デフォルト以上のサイズを必要な場合は、これまでの通りの手続きで申請必要
 - 機器、利用計画、サービス提供時期等の情報提供

今後の対応

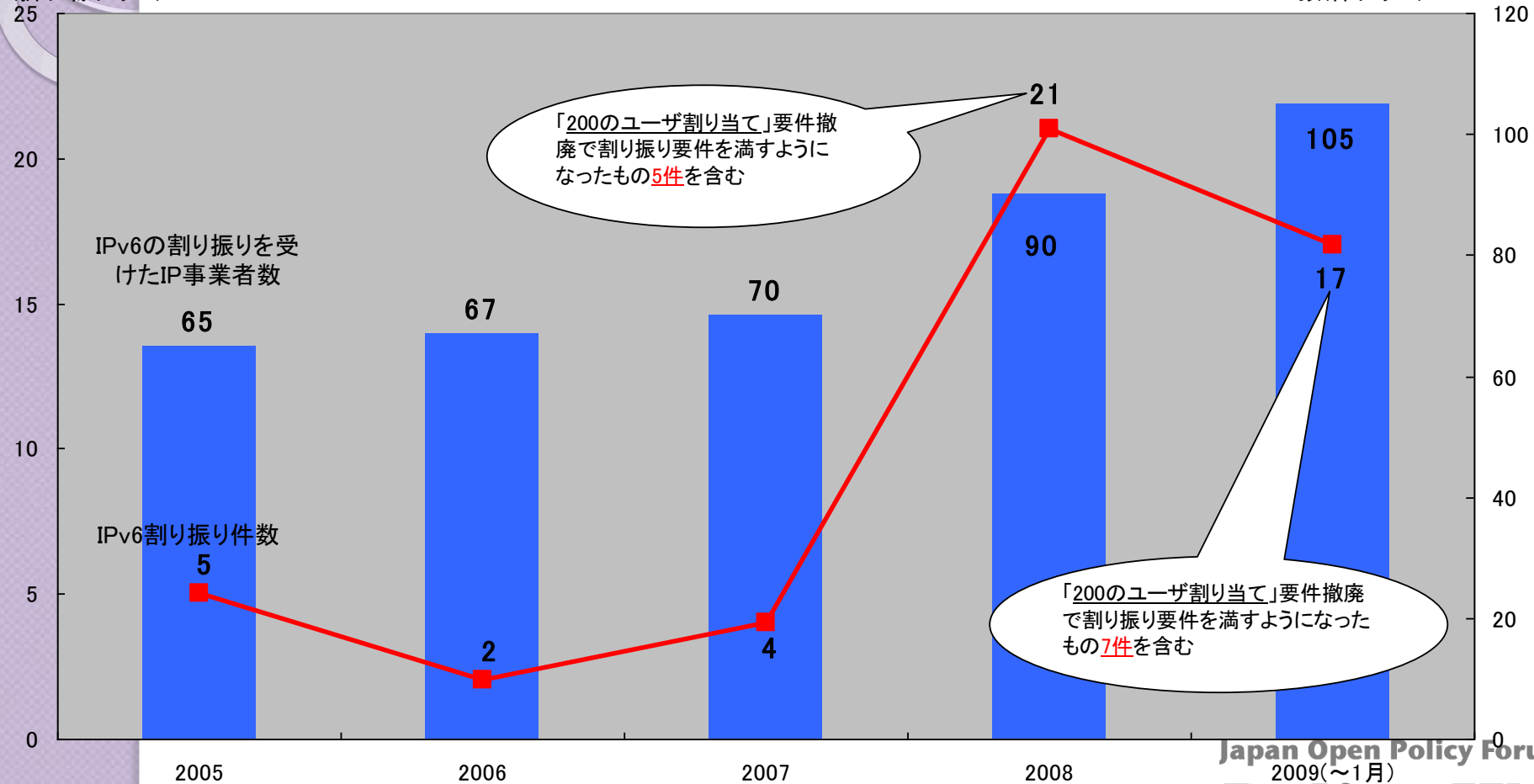
- JPNICで実装を検討し、次回 JPOPM(2010年夏)で検討結果を発表

参考: IP指定事業者へのIPv6アドレス割り振り状況

(2005年度～2009年度)

IPv6割り振り件数
(折れ線グラフ)

IPv6の割り振りを受けたIP事業者数
(棒グラフ)



「200のユーザ割り当て」要件撤廃で割り振り要件を満すようになったもの5件を含む

「200のユーザ割り当て」要件撤廃で割り振り要件を満すようになったもの7件を含む

Q&A



Japan Open Policy Forum

Policy WG